

兵庫県養成医かわら版

●自己紹介

名前：藤井紫乃

専攻科：総合診療科

勤務先：西脇市立西脇病院

趣味：国内・海外旅行、ダイビング、カフェ巡り、温泉
とにかく楽しいこと、新しいことが大好きです！

経歴

2023 年 3 月兵庫医科大学卒業

2023 年 4 月県立淡路医療センター

2025 年 4 月現職



●日本のへそ、西脇市

兵庫県のほぼ中央に位置する西脇市は、「日本のへそ」として知られ、自然と歴史が調和する魅力的なまちです。近くには加古川が流れ、山にも囲まれとてもきれいなところですよ。鶏料理が美味しく、おしゃれなカフェも多いです。ゴルフ場やキャンプ場も多くありアウトドアにも最適の場所です。神戸・明石・大阪・姫路へは車で1時間圏内、北にも豊岡・京都まで1時間半と、どこに行くにも便利な街です。

●西脇病院での研修 内科はひとつ

西脇病院は320床を有する地域の中核病院で、急性期から慢性期まで幅広い医療を担っています。内科は、総合診療・循環器・消化器・糖尿病・呼吸器・腎臓・緩和ケアなど多くの専門に分かれています。が、「内科はひとつ」という考えのもと、科の垣根は低く、専門を超えた連携が行われています。私は現在、総合診療科として研修を行っていますが、各科の専門医の先生方に相談しやすく丁寧に指導いただきながら日々診療にあたっています。幅広い疾患に触れつつ、内科医としての全身管理を学んでいきたいと思います。院内には回復期リハビリテーション病棟や地域包括ケア病棟も整備されており、急性期から自宅退院までを見据えた一貫した医療を経験できます。研修が始まりまだ数か月ですがとても恵まれた環境で研修させていただいていると感じています。



●「地域だからこそ」学べる総合診療

学生・研修医時代には周産期にも関心があり、産婦人科にも興味を持っています。医療がますます専門化・細分化されていく中で、自分の専門を持つことはとても強みだと感じます。しかし、地域での医療現場では、高齢で多疾患を抱える患者さんが多く、専門領域だけでなく、幅広い内科的知識や全身管理が不可欠だと感じました。

総合診療科での研修を通して、疾患だけでなく、患者さんを取り巻くご家族や生活、地域背景にも目を向け、より深く寄り添う医療をしたいです。「地域だからこそ学べることがある」という前向きな姿勢で、総合診療を学び、今後の医師人生に活かしていきたいと思っています。また、総合診療科では内科・救急・小児科などのダブルボードで活躍されている先輩医師も多く、将来的な進路の選択肢を広げられる点も大きな魅力だと感じています。

●地域での暮らし

BBQ をしたり、多職種でバレーボールをしたりテニスをしたり楽しく過ごしています。ご飯とお酒もとても美味しいです。飲食店で顔を覚えてもらい、地元の常連さんと仲良くなれるのも地域ならではのあたたかさを感じられます。ゴルフやウインタースポーツも楽しみたいと思っています。美味しいご飯もたくさん開拓しているのでぜひ西脇に遊びに来てください！

